

第19回 静岡県市町対抗駅伝競走大会 参加ランナー大募集！

第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会が12月1日(土)に開催されることが決まりました！東伊豆町の代表として仲間と一緒に静岡市内を走ってみませんか？

選手候補者の応募や大会の詳細については、教育委員会にお問い合わせください。たくさんの応募をお待ちしています！
※正式練習は9月から開始しますが、事前に自主練習などを行います。



申込み期限 8月13日(月)

参加資格

- ◆中学生・高校生は、平成12年4月2日から平成18年4月1日に生まれた人。
- ◆一般は、平成12年12月1日以前に生まれた人。(高校生を除く)
- ◆40歳以上は、昭和53年12月1日以前に生まれた人。
- ◆平成30年9月1日現在、東伊豆町に在住もしくは勤務している人とする。(小学生・中学生・高校生は保護者の居住地が東伊豆町であること。)
- ◆他県在住の一般・大学生・高校生は、出身中学校の所在地または保護者の居住地が東伊豆町であること。
- ◆複数のチームから参加依頼のある一般選手は、①出身地(出身中学校所在地)、②現住所、③勤務地(学校所在地)の順で裁定する。

問合せ先 教育委員会事務局 社会教育係 ☎95-6206

交通安全こども自転車大会 団体・個人の部『優勝』

県大会出場

去る5月12日(土)、下田市立下田小学校において「交通安全子供自転車下田地区大会」が開催されました。この大会は、小学校児童に対して交通ルールと自転車の安全利用を習得し、自転車事故を防止することを目的に、毎年、下田警察署管内の各市町より代表児童が参加して開催されています。

本年、当町からは、熱川小学校5年生の5人が出場し、学科試験や自転車利用の実技について約2か月の間、勉強と実技練習を積み大会に臨みました。結果は、団体の部において見事優勝し、個人の部においても山田政弥さんが優勝、土屋煌大さんが準優勝と輝かしい成績を収めました。

また、熱川小学校は、6月16日(土)に静岡市中央体育館で行われた県大会に下田地区代表として出場し、日頃の練習の成果を十分に発揮しました。



木造住宅の耐震補強工事で地震に備えよう！

今後、予想される東海・東南海・南海地震から一人でも多くの生命と財産を守るため、町は県、国とともに住宅の耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI(東海・倒壊)-0」を進めています。

昭和56年5月31日以前に建築された旧耐震基準の木造住宅を対象に、耐震診断を無料でを行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。

耐震診断を行った結果、地震に対する建物の強さの目安は評点で表され、1.0以上であると東海地震(想定最大震度6強)に対して建物倒壊の危険性が少なくなるとされています。倒壊を防ぐことは、東日本大震災で多くの犠牲者を出した津波から逃げるための避難路確保にも繋がります。

無料耐震診断は事前の申し込み、補助金制度は事前の申請が必要です。

住まいの耐震性を知りましょう
①**専門家の無料耐震診断**
建設課へ申し込みください。専門家を派遣して、無料の耐震診断を行います。
※昭和56年5月31日以前に建築された**木造住宅**が対象となります。

補強計画を作成しましょう
②**耐震補強計画作成**
耐震補強設計を行う費用の3分の2を補助します。
●一般世帯：上限額 9.6万円
●高齢者世帯等(※)：上限額 14.4万円
※65歳以上のみの世帯又は障害のある人などが同居する世帯

補強工事を進めましょう
③**耐震補強工事**
耐震補強工事を行う費用の一部を補助します。
●一般世帯：上限額 50万円
●高齢者世帯等(※)：上限額 70万円
※65歳以上のみの世帯又は障害のある人などが同居する世帯

耐震補強のPRをしていただくと補強工事の補助上限額が30万円割増しとなります！

- 一般世帯：50万円
⇒PR割増有り：80万円
 - 高齢者世帯等：70万円
⇒PR割増有り：100万円
- ※補助可能な件数には限りがあります。お早めにご相談ください。



危険なブロック塀を撤去して、生垣を設置しましょう
生垣づくり補助金

- ブロック塀の取り壊しを行って生垣を設置する場合、費用の2分の1を補助します。(上限額20万円)
- 新たに生垣を設置する場合、費用の2分の1を補助します。(上限額15万円)
※道路に面する部分への設置が必要になります。



平成28年4月14日発生 熊本地震による益城町の被害状況【静岡県提供】

建物やブロック塀の倒壊は、緊急車両等の通行を妨げることに繋がってしまいます。

問合せ先 建設課 ☎95-6303